

メ ッ セ ー ジ

原水爆禁止2014年世界大会の開催に当たり挨拶を申し上げます。

皆様の長年にわたる核兵器廃絶に向けた取組に対し、深く敬意を表します。

さて、先の大戦から70年近くの歳月が流れ、国民の多くが戦争を知らない世代となっています。現代の日本人にとって、平和であることが空気のように当たり前の存在になっており、普段は特に平和の尊さを意識することはありません。

しかし、今日の平和と繁栄は多くの先人たちの尊い犠牲とたゆまぬ努力の上に成り立っていることを私たちは片時も忘れてはなりません。

埼玉県では、昨年10月にリニューアルオープンした「埼玉県平和資料館」の各種事業等を通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えています。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」とユネスコ憲章前文にあります。平和な社会を築き維持していくためには、一人一人が平和を願う気持ちを強く持ち続けることが大切です。

どうか皆様におかれましても、核兵器のない世界の実現のため、より一層の御尽力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、大会の御成功と皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げます。私のメッセージとさせていただきます。

平成26年7月7日

埼玉県知事 上 田 清 司